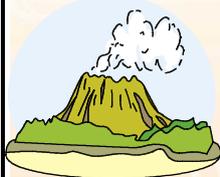


十勝岳の状況(令和6年2月)について

十勝岳の状況

現在の
噴火警戒レベル

「1」



噴火警戒レベル「1」の予報事項に変更ありません。

十勝岳では、62-2火口、振子沢噴気孔群及びその周辺で引き続き噴煙・噴気が多く、熱活動が活発な状態が続いています。
今後の火山活動の推移には注意が必要です。

○ 噴煙などの表面現象の状況

- ・ 62-2火口の噴煙の高さ 火口縁上**300**メートル以下で観測
- ・ 大正火口の噴気の高さ **100**メートル以下で観測
- ・ 振子沢噴気孔群の噴気の高さ 稜線上**100**メートル以下で観測

※ 62-2火口の噴煙の高さは令和3年頃から、振子沢噴気孔群の噴気は平成30年頃からやや高い状態が続いています。

○ 地震活動等の状況

- ・ **火山性地震** ~ **27回** (前月 **45回**)
- ・ **火山性微動** ~ **0回** (前月 **0回**)

火山性地震は少ない状態で経過しました。(0~5回/日)

○ 火山ガスの状況

火山ガス(二酸化硫黄)の1日あたりの排出量は約400トンで、前回の計測(2023年8月約500トン)と比べて大きな変化はありませんでした。

○ 地殻変動の状況

今期間は、62-2火口付近の地震増加や火山性微動発生と同期した特段の傾斜変動は観測されていません。

また、山体深部の動きを示すと考えられる特段の地殻変動も観測されていません。

大雪山の状況(令和6年2月)について

大雪山の状況

現在の
噴火警戒レベル

「1」



噴火警戒レベル「1」の予報事項に変更ありません。

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

○ 噴煙などの表面現象の状況

旭岳地獄谷爆裂火口の噴気の高さ
概ね**100**メートル以下で観測



○ 地震活動等の状況

- ・ **火山性地震** ~ **15回** (前月 **22回**)
- ・ **火山性微動** ~ **0回** (前月 **0回**)

※ 火山性地震は少なく、地震活動は低調な状態です。

※ 本資料は、札幌管区気象台地域火山監視・警報センターが発表する資料に基づき作成しています。
詳細は気象庁公式ホームページをご覧ください。